

令和 8 年 3 月 12 日

会 議 録

審議会等の名称	令和7年度 健康づくり推進協議会
庶務を担当する所属	健康づくり課
会議の開催の日時	令和8年3月12日(木) 午後1時～2時
開催の場所	函南町保健福祉センター 多目的研修室
出席者(職・氏名)	町議会議員 文教厚生委員長 日吉智 区長会長 山口正 保健委員 会長 戸田公子 かなみ女性の会 渡邊仁美 田方医師会 代表 高橋健司 // 杉山達郎 歯科医師会 代表 木ノ内聡 順天堂大学保健看護学部前任准教授 中川陽子 東部健康福祉センター健康増進課長 赤堀摩弥 事務局 副町長 藤間秀忠 厚生部長 加藤裕一 健康づくり課長 田中涼子 課員 峰村佳菜子・渡邊莉奈・渡辺祐花・ 吉田佳穂・猪ノ原淑恵
議 題	(1)健康増進(成人)主要事業について (2)糖尿病性腎症及び生活習慣病における重症化予防事業について (3)後期高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業について (4)母子保健事業について (5)第3次函南町健康増進計画に対する取組状況について
協 議 内 容	(1)健康増進(成人)主要事業について (事務局説明) 資料1-1、1-2をもとに説明。特に特徴的なところなどを抜粋して説明 (質疑なし) (2)糖尿病性腎症及び生活習慣病における重症化予防事業について (事務局説明) 資料2をもとに説明 (各委員より意見) 6か月間の保健指導をした方について、HbA1c6.7から5.3まで改善、体重3キロ減っている。私も患者さんを診ているが、なかなかここまで改善することは少ない。説明や指導が中心ということで、すごい効果である。

	<p>(3)後期高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業について (事務局説明) 追加資料、資料 3-1, 3-2、 3-3 をもとに説明 (各委員より意見) ・丁寧に取り組まれていると感じた。来年度は評価が出せるシステムも導入していくとのことで、評価につながる体制を整えていく点はとても良いと思う。フレイル予防の教室も人気とのことだが、短期間でも効果が見えるような工夫があると、参加者のやる気や継続につながるのではないかと思う。 評価を行う際に、教室参加者の教室の前後比較だけでなく、参加していない方との比較ができると、現状を維持できていることへの価値も見えてくるのではないかと感じる。 ・大変参考になるご意見だと思う。 こうして、介入することで悪化を防いでいる人がいるというのは、とても重要なこと。成果が出ているという点は評価できるのではないか</p> <p>(4)母子保健事業について (事務局説明) 資料 4 をもとに説明 (各委員より意見) 宿泊型の説明がほしい。増加している理由は何か。ニーズがかなり高いということか。 (事務局回答) 親子で利用するもの。もともとニーズがあったことに加え、入院期間の短縮などもあり、里帰りができない人、傾向としてハイリスクで里帰りを終えた後に支援が必要な人が追加で利用するケースが増えている。</p> <p>(5)第 3 次函南町健康増進計画に対する取り組み状況について (事務局説明) 資料 5 をもとに説明 (質疑なし) (各委員より全体を通しての意見) ・非常に工夫しながら取り組んでいると感じた。こうした事業は、始めたばかりの段階では結果がなかなか見えにくいと思うが、長いこと保健事業をしてきて結果が見えてきていると思う。成果が見えてくると、さらに取り組みを強化していこうという動きにもつながると思う。よい展開ができていると思う。またこれだけ多くの分野に取り組んでいる中で、保健師の人数が足りているのが心配である。非常によく取り組んでいるので引き続き頑張ってもらいたい。</p>
備	考 傍聴者 0 名

